

YOU TURN

Vol.01
2019 Summer

U-TURN MAGAZINE

保護者のための新潟Uターン就職サポートマガジン

特集1
02~03 親子で取り組む“イマドキ”の就職活動!!

特集2
04~05 親御さんの時代とはこんなに違う!!
就職活動 いまむかし 今昔

特集3
06~07 リアルな就活生の悩みを親身に解決Q&A
就活スッキリ! カウンセリング

輝く場所が、
きつと新潟にある

08~10 “きらりと光る”にいがた県内企業紹介

11 新潟県の就職支援・イベント情報①

~ 「新潟インターンシップ2019」を活用しよう!

~ LINE公式アカウントのご案内

12~13 ワタシが新潟を選んだ理由

14~15 新潟県の就職支援・イベント情報②

~ 2020年卒の皆さんへ まだ間に合う就職活動!!

~ 県外学生の県内就活にかかる交通費等を補助します

~ Uターン就活に役立つイベント情報

16 にいがたUターン情報センター有効活用のススメ!!

\\ 学生さんも保護者の方も! /



LINE公式アカウント
はじめました!



YOU TURNのLINE公式アカウントの
友だち追加で最新イベントのご案内や
就活に役立つ情報をお届けします!

LINEの「友だち追加」画面からQRコードを読み込み
「追加」ボタンを押してください。



親

子

で取り組む

イマドキ

CASE ①

大野さん親子の場合

Uターンの先輩であり、
人生の先輩でもある両親は
頼もしい存在でした



親 大野 陽子さん

子 大野 由貴さん
新潟市役所 勤務

親

新潟の学生と差が出ないように、
県内の就職情報を切り抜いて送ってました。

— Uターン就職をする上で、大変だったことは何ですか？

子 関東の大学で、地方出身の学生も多かったのですが、地元に戻っての就職を希望している子は周りにほとんどいませんでした。なので、友人にUターン就職の悩みを相談できなかつたことが大変でした。また、いざ新潟に帰ってくると話し相手がおらず、一人ぼっちの就職活動という感覚がありました。

親 就職活動中は不安でいっぱいという様子だったので、なるべく話を聞いて不安を解消できるように心がけました。東京にいるときは電話やメールで、実家にいるときは直接話して、悩みを聞きました。

— お子様と接するうえで心がけたことは？

親 強制するようなことは言わないようにと考えていました。私自身も新潟に帰ってきて就職した経験をもつので、家賃がかからないことや通勤時間が短いことなど、新潟で生活していてよかった点を話したりもしました。

子 親は新潟で暮らす先輩でもあるので、新潟のどんな部分が暮らしやすいのか、どこが不便なのか、具体的に聞くことができたのは良かったです。大学で経験した一人暮らしの生活を振り返りながら、これから社会人としてどんなライフスタイルを送りたいか、イメージを膨らませることができました。

— お子様からどのような相談を受けましたか？

親 娘は公務員と民間企業の両方を検討していたようですが、ある日「公務員試

験の勉強をしていると民間企業への対策がおろそかになるので公務員だけを受けたい」と相談してきました。決めるのは本人に任せましたが、最初から可能性を狭めさせたくなかったので、何とか励まして両方受けるようアドバイスしました。最後は夫からの勧めもあって、どちらも受けることに決めたようです。

子 試験近くになってからは、エントリーシートの添削や面接の練習を手伝ってもらうこともありました。緊張するとどうしても視野が狭くなってしまっているので、客観的な意見を聞きながら準備を進められたことは大きな助けになりました。

— 他にはどのようなサポートをしましたか？

親 新潟の大学に通う他の学生との間で情報の差が出ないように、新潟の就職支援サービスのチラシや、新聞に掲載された県内の就職情報を切り抜いて送っていました。また、何回も新潟と東京を往復しましたが、交通費は全額出しました。

子 交通費を全部出してもらえたのはとても助かりました。また、就活中は衣食住などの多くの面で親に思い切り頼っていました。恩返しは社会人になってからすればいいと考えて、親を頼れるならばたくさんサポートしてもらおうのほうがいいと思います。

子

親の客観的な意見を聞きながら
準備を進められたことは大きな助けでした。

の就職活動!!

厳しい就活戦線をどう乗り切り、満足のいく結果を得られたのか？
就活成功の裏には、どうやら保護者の方のサポートがあるようです。
新潟へUターンすることで希望を叶えた就活の先輩と保護者の方に
これまでの就職活動を振り返ってもらいました。



親

娘が納得のいく就活を行えるよう、
できるかぎりの協力をしようと決めていました。

— 新潟へのUターンについて、
どのように考えていましたか？

子 はじめから新潟と決めるのではなく、
場所に関係なく魅力的な会社を探そうと
いう姿勢でした。進学先の京都にいい会社
があれば京都に、新潟で決まれば新潟に、
と考えていました。

親 地元の新潟で働いてくれれば、お互い
に距離が近くなる分、何かと安心できるの
でありがたいと考えていました。最初のうちは収入面も余裕がないで
しょうから、家賃の負担が少なく、また住み慣れた新潟のほうが生活にゆ
とりを持つことができ、娘にとって良いのでは、と思っていました。

— 新潟へのUターンを選んだ「決め手」は何ですか？

子 一番大切にしたことは、大学で学んだことを活かせる「自分に合った
仕事」があるか、ということです。就職する以上は、自分のやりたいこと
をやるよと決めていました。企業が大手企業かそうでないかという部分
については、あまり重視することはなかったです。母から新潟にも染織・
ニットの会社があることを聞き、気持ちがUターンに傾いていきました。
京都で暮らしているとなかなか触れることのできない新潟の企業情報
を、母から定期的にメールや電話で聞くことができたのはとても助かり
ました。

— 実際に就職活動を進めるにあたって、
親はどのような存在でしたか？

子 エントリーシートや面接で「自分はこういう人間です」と説明する場
面が何度もありましたが、自分で自分の説明をすることが思いのほか難
しいと感じました。そんな時、私以上に私のことを知っている親の存在に
救われました。親だからわかる自分の性格や、自分にあった仕事など、不
安になりがちな就活の時期に気兼ねなく話せる大きな支えでした。

親 京都と新潟の両方で就活をすると聞いて、本当に大丈夫だろうか
と気を揉んだものです。ですが、娘が納得のいく就活を行えるよう、できる
かぎりの協力をしようと決めていました。特に、新潟との距離を理由に後
悔してほしくなかったため、交通費は必ず援助していました。

— 就職活動を振り返って、印象的だったことは何ですか？

親 娘の大学への進学以降、親子の会話は減ってしま
したが、就活をきっかけに親である私を素直に頼ってくれた
ことが嬉しかったです。娘の悩みを聞き、親として何をし
てあげられるかを考えるうちに、今どきの就職活動は親
子で取り組むものなのだと思感させられました。

子 一人暮らしを始めてから、親の苦勞や偉大さをあら
ためて感じるようになりました。就活でたくさん助けても
らった分、これから親孝行していきたいと思います。



子

離れていると触れることのできない
新潟の情報を、母から聞いて助かりました。

CASE 2

吉澤さん親子の場合

自分の事をよく知る
母だから
的確なアドバイスを
もらえたと思います



子 吉澤 杏子さん
株式会社ルック 勤務

親 吉澤 志保さん

まとめ

二組の親子に共通するのは、離れていながらもコミュニケーションを上手く取り合い、視野を広げながら就活を行っていた点です。親子間の交流が「新潟へのUターン」という選択を導き、現在の充実した生活に繋がっています。お盆の帰省など、親子で接する機会が増えるこの時期に、就活について話し合ってみませんか？

親御さんの時代とはこんなに違う!!

就職活動 **今** **昔**



保護者のみなさんが体験してきた就職活動と、社会構造や雇用環境が様変わりした「今どきの就活」とでは、情報入手の方法から選考・採用に至るプロセスまで大きく異なります。就職活動の「今」と「昔」を比較しながら、なにがどう違うのか? 現在の就職事情を知ること適切なサポートを行っていきましょう。

就職活動の流れ

昔 家に送られてくる就職情報誌をもとに企業へ資料請求し、説明会に参加。数回の面接を経て内定となるのが一般的でした。大手企業では厳しい選考を行うところもありましたが、バブル期当時は多くのプロセスを踏まずとも内定を得ることができました。

今 就職情報サイトの登録に始まり、企業ごとに異なる4~5段階の各種選考を進んで、ようやく面接、内定へと至ります。ほとんどの企業で適性検査、筆記試験等が行われており、1回の応募にかかる労力・時間が大きくなっています。



今どきの就活スケジュール



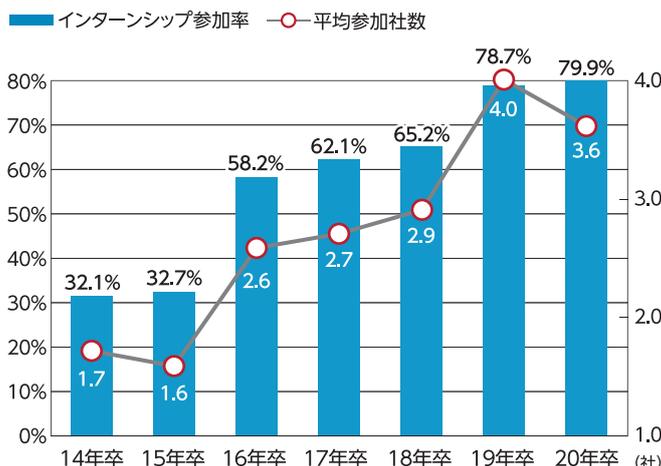
インターンシップ

インターンシップとは、学生が興味・関心のある分野の企業等で、一定期間就業体験をすることです。大学3年生の夏頃から冬にかけて行われるのが一般的です。

昔 教育学部の「教育実習」などは馴染みのあるものでしたが、一般企業でインターンシップが行われることは少なく、本格的に取り入れられたのは2000年代に入ってからでした。

今 最近では7割の学生が参加しているというデータもあるほど一般化しています。実施期間や内容も様々。参加することで企業や業界の知識が身につくほか、自身の適性を考えるきっかけにもなることから、将来の仕事・就職先を考えるにあたっての重要なプロセスとなっています。

■ インターンシップ参加率と平均参加社数



出典: 2020年卒マイナビ大学生広報活動開始前の活動調査

情報収集

昔 主な情報源は教授やOB・OGのツテ、就職課からの紹介や斡旋のほか、企業の採用情報をまとめた就職情報誌や会社案内パンフレットを取り寄せて企業研究をしていました。人や紙ベースの資料がメインでした。

今 インターネットの普及が進み、就職情報サイトに会員登録することが定番であり、常識となっています。サイトには説明会など企業研究のための情報のほか、就活に関する情報全般が盛り込まれており、学生にとって「就職活動の起点」になっています。

エントリー

昔 就職情報誌や資料請求で得た会社案内パンフレットを見て直接電話で応募したり、自己PRを記したハガキを送ったりするなどして企業とコンタクトを取っていました。

今 「エントリー」とは就職活動中の学生が、企業に対して興味があることを伝える「意思表示」のことです。就職情報サイトや企業のホームページを介してエントリーをすることで、採用情報や説明会などの案内を受けられるようになります。

エントリーシート

エントリーシートとは、企業が独自で記載項目を設定し、学生に提出を求める応募書類です。履歴書よりも、学生個人の人柄や姿勢、意気込みなどを示せる形式になっています。

昔 応募書類といえば、大学指定もしくは市販の履歴書が一般的でした。

今 多くの企業がエントリーシートを使った採用手法を取り入れており、書類選考や面接時の資料として履歴書以上に重要視しています。自己分析や企業研究を疎かにしていると記入できないようになっており、各企業それぞれに記入項目も異なるため、エントリーシートの作成は就活の大きな課題となっています。

▲エントリーシートの一例

選考の方法

昔 適性検査や筆記試験などを行ったり、OB・OG訪問を条件とする企業もありましたが、基本的には履歴書の内容で選考が行われ、面接の応対で採否が決定していました。

現在とあまり変わらないように見えますが、今どきの就活で求められる内容は、昔よりも深いものになっています。

今 現在では、選考方法にも多くのバリエーションがあり面接に辿り着くのも容易なことではありません。説明会に始まり、エントリーシートや履歴書での書類選考、適性検査や筆記試験、グループワークやグループディスカッションと呼ばれる集団選考など多岐に渡ります。

面接も多くの企業で複数回行われており、面接が進むにつれ、質問される内容も変化します。



1 企業説明会

通常は情報発信の場として開催されますが、説明会への出席を選考条件にする企業もあります。企業単体の説明会のほか、複数企業で行う合同企業説明会があります。

2 書類選考

説明会後に提出するエントリーシートや履歴書をもとに書類選考が行われます。これらの書類は最終面接まで判断材料として使われるため、書類の出来具合がその後の結果に大きく影響します。

3 適性検査・筆記試験

多くの企業で筆記試験が行われています。学力や時事、一般常識を問うものから能力・職務適性を測るものまで実にさまざま。一定の得点に達することが面接に進む条件となります。

4 グループディスカッション

数人の学生で、決められたテーマについて議論を交わす「グループディスカッション」のほか、協力しあいながら課題をこなす「グループワーク」などがあります。いずれも集団内での対人能力を試されるものです。

5 面接

現在では複数回行われることが一般的です。一次面接では人事部門の面接官と複数の学生による「グループ面接」が多く、自己紹介や学生時代に頑張ったことなど基本的なやりとりが中心ですが、最終まで進むと社長・役員クラスとの「個人面接」となり、姿勢や意欲などを深く掘り下げて聞かれることになります。

まとめ

近年は学生よりも企業側の採用枠が多い「売り手市場」として、学生に優位な環境とされています。しかし、就職活動のひとつひとつを見てみると、「今どきの就活」は大変な時間と労力を要することがわかります。まずは「自分の時代とは違うこと」を理解し、お子さんの目線でサポートできるよう意識していきましょう。

リアルな就活生の悩みを親身に解決 Q&A



就活ニスツキリ! カウンセリング

はじめての就職活動、進めていく中でぶち当たる数々の壁…。そんな時はどう乗り越えればいいのでしょうか？ 新卒採用のプロフェッショナルとして企業と就活生の間に立ち、多くの就活生にアドバイスを送る西嶋弘重さんに伺いました。

頼れる
カウンセラー

西嶋 弘重 さん

株式会社広報しえん代表取締役。新潟県内企業約500社の情報を掲載する「にいがた就職応援団ナビ」の運営のほか、「就職緑日」などの合同企業説明会を開催。企業の人材採用をサポートする一方、長年にわたって多くの就活生を見てきている。

3年生(2021卒)のみなさんへ

Q1 一つの会社を後悔せずに
選ぶ自信がありません。



自己分析により業界・業種などの適正はわかりますが、それでも企業の数がとても多く、1つを選んでしまうのが不安です。採用サイトなどの文言はどれも魅力的で、これだ、という企業を選ぶことができません。

A まずは1つの会社をよく知ろう

就職活動で後悔のない選択をするためには、企業を比較研究することが大切です。インターンシップに参加するなど、まずは一つの企業について詳しく知り、仕事や働き方の「基準」を作ってみることをおすすめします。その後、就職活動を進め、他の多くの企業に触れていくことで会社ごとの魅力や特徴などの違いがより具体的にわかるようになり、自分にあった企業選びのヒントになるはずですよ。

Q2 就職する、ということに
実感が湧きません。



3年生になり、大学のキャリアセンター等からも就活準備が呼びかけられるようになりました。ですが私には「就職」に対してあまり熱意が湧いてきません。生きて行くために必要なのはわかっているのですが、実感がなく、不安ばかりが募ります。



A 身近な家族の話聞いてみよう

15年間も学校という環境にいたのですから、多くの学生が、あなたと同じ不安をかかえています。まずは両親など、あなたの生活を支えてくれた人に対し「働く」とはどういうことか、聞いてみることから始めてみてはどうでしょうか。自分で生計を立てて生活していくことについて、実際に働いてきた人の仕事観を聞くことは大変参考になるでしょう。そうすることで具体的なイメージが湧き、不安をやわらげることができるはずですよ。

Q3 ずっと憧れていた
業界がありました、
就職できるか不安です。

昔から憧れていた業界があり、その業界に就職したいと考えています。ですが競争率が高く、本当にその業界に進めるのか不安になってしまいました。このまま自分の目指す業界だけを狙って就活をするべきか、悩んでいます。



A 就職活動はいろいろな
業界を知るチャンス

大きな目標をもって就職活動をするのはとても素晴らしいことです。ぜひ悔いの残らないよう、やり抜いてほしいところですが、一方で、就職活動は様々な業界・企業について知るチャンスでもあります。ですので今の目標は持ちつつも、一度視野を広げてみるのはどうでしょうか？どの企業も、ほかの業界との関わりの中に存在しています。様々な可能性を知り、納得のいく就職活動にするためにも、いろいろな業界の説明会やインターンシップに参加してみるといいですよ。

4年生(2020卒)のみなさんへ

Q4 内定を辞退するときって どうすればいいの？



本命企業の内定をもらったため、それまでに獲得していた内定を辞退しようと思います。ですが、それまで面接などで「志望理由」などを何度も説明してきた手前、「やはり入社しません」とは言えず困っています。どうすれば穏便に済ませることができるのでしょうか？

A しっかり「謝罪」の気持ちを伝えよう

就活市場が「売り手有利」の現状ですから、内定辞退そのものは企業の側からしても珍しいことではありません。しかしながら、企業があなたのために時間を割いて面接をし、十分評価をした上で出した内定を、就活生の都合で辞退することに対し、きちんと「謝罪」の気持ちを伝えることは重要です。内定辞退にあたってはメールや電話、直接伝えるなどの方法がありますが、その企業の選考を受けさせてもらったことへのお礼と、内定を辞退することへの謝罪を、きちんと伝えましょう。

Q5 この時期でも受けられる 企業って…



冬から春にかけて主に大手企業の選考を受けていましたが、内定をもらうことができませんでした。まだ募集がある企業は数こそ多いですが、給与や休日数、また仕事の内容などの点で、自分の希望に沿ったものがありません。やはり妥協するしかないのでしょうか？

A 視点を変えて情報収集してみよう

会社や仕事を、条件やデータだけで選んでいませんか？中小企業の場合、採用条件について大企業とまったく同じとはいかないかもしれませんが。だからといって、社会への貢献度、仕事のやりがい等が大企業より劣っているということではないのです。

日本の企業の99.7%は中小企業です。どの企業も地域、日本、世界に貢献しています。これまでとは視点を変えて、数字では示すことのできない事柄にも関心を持って情報収集してみてください。きっと興味を惹かれる新たな出会いがあるはずです。

P14「シューカツアシストにいがた」には、この時期にも採用活動を行っている県内企業の求人情報が掲載されています。

～自分が本当に働きたいと思える会社に出会うために～

まとめ



■3年生(2021卒)のみなさんは……

就活準備をするにあたり、まずやっておきたいのが「**長期的なスケジュールの確認**」です。就活期間を通じ、自己分析やインターン、年明けからの会社説明会や面接、その際に求められるマナーやスキルの向上など、およそ1年の間に数多くのステップを経験することになります。まずは大学が実施する就職説明会に足を運び、**就活の流れについてよく知る**ことから始めましょう。

また例年、多くの学生が「申し込み期日が過ぎてしまった」などの理由でインターンや説明会などの機会を逃しています。悔いのない就活をするために、**きちんとしたスケジュールリング**を心がけましょう。

■4年生(2020卒)のみなさんは……

就活が長引くことにより、**精神的な疲れに起因する「うっかりミス**」が増え、さらに就活が進まなくなるという悪循環が懸念されます。**就活の合間にリフレッシュ**を行うことを心がけ、切り替えるきっかけを作ることが重要です。

また、これまでの就職活動を振り返り「**こうしておくべきだった**」などと思いついた場面を自分で認識し、**次に活かす**ように心がけましょう。大学のキャリアセンターや「にいがたUターン情報センター」などのスタッフに相談を行うことも、気持ちを切り替える上で効果的です。

総合福祉サービス業

高福祉より幸福社の知恵

株式会社リボーン

〒943-0175 上越市大字大日34-5
TEL:025-523-0700
https://riborn.co.jp/



●会社概要

[設立] 平成8年4月
[資本金] 1,000万円
[売上高] 34.5億円
[従業員数] 810名
[平均年齢] 47.0歳
[平均勤続年数] 4.9年
[事業内容] 介護事業、保育事業、フード&サービス事業、
ブライダル事業

●会社の強み・特徴

上越、妙高、糸魚川地域にて、総合福祉サービス、保育園、
フード&サービス、ブライダル事業を23拠点に展開しています。
社員は810名で年齢層も幅広く、**社員間だけでも様々な業種に関わりを持てます。**くるみんの認定企業でもあり、充実したサポートの下で働くことができます。

●新卒採用の方針・ポリシー

福祉、保育、サービス、ブライダルすべて人に関わる仕事です。
企業理念の一つ「豊かな心と、優しい笑顔で接しましょう」のもと、**明るく、元気に、笑顔であいさつのできる若者を求めています。**知識、技術、作法などは後から付いてきます。とにかく人が好きな人、大歓迎です。

●PR/メッセージ

社員810人、女性と若い人が多い会社です。人と接する業種のため、**感謝の言葉や笑顔をいただくと、言葉にできないほどの達成感や嬉しさを感じます。**また、一つの会社



社でこれほど様々な業種に関わる人達と接する機会がある所はあまりないと思います。業務外でも季節ごとに各種イベントや宴会が盛り沢山です。ぜひ私たちと一緒に働きましょう。

埼玉から
Uターン

私がUターンした理由

住み慣れた街で仕事がしたい

2018年入社
上越市ファミリーヘルプ保育園
(市の委託事業)

塚田 香菜さん

■卒業学部 人間学部



—Uターンをしたきっかけを教えてください

大学生活を送る中、首都圏での就職を考えつつも、新潟での就職も考えていました。どちらにしようか迷っている中、埼玉で実習を経験し、地元での実習も経験しました。実習を通して、**住み慣れた街で働きたいという思いが強くなり、Uターン就職を決めました。**大切なのは、**ここで働きたいという気持ちを持つことだ**と思うので、いくつか選択肢があってもいいと思います。

—Uターンについて保護者の方とはどんな話をしましたか?



首都圏の方が就職先の選択肢も多く、選択の幅が広がると思うので、Uターンにこだわらなくてもいいのではないかと話がありました。新潟も候補に入れていいけれど、首都

圏での就職も考えてみてはどうかというアドバイスを受けました。悩んで何度も電話で相談することもありましたが、「**結局は自分の意思だからあなた次第だよ**」という話をしました。

—今後の目標を教えてください

預かっている子どもの年齢幅が広いので、**大変なことや難しいと感じることもあります。**1日を楽しく安全に過ごしてもらえることを大切にしています。保護者に園での様子を伝える時でも、**楽しく過ごしていたことが伝わるように話すこと**を心がけています。経験豊富な先輩方がいらっしゃるので、様々なことを吸収し、仕事に活かしていきたいと思っています。

金融業

地域の「現在」と「未来」を支える

長岡信用金庫

〒940-8660 長岡市大手通2-4-7

TEL:0258-36-4344

<https://www.nagaoka-shinkin.com/>



●会社概要 (2019年3月31日現在)

[設立] 明治43年11月12日

[出資金] 540百万円 [会員数] 17,987名

[預金] 2,040億円 [貸出金] 872億円

[役員数] 206名(臨時職員・パート職員含む)

[平均年齢] 39.0歳 [平均勤続年数] 15.8年

[事業内容] 信用金庫法に基づく金融事業
(預金、融資、為替、その他の業務)

●会社の強み・特徴

地元のお客様からお預かりした大切な預金は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行い、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、**地域社会の一員として地元の中小企業や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域社会の持続的発展に努めています。**また、文化・環境・教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に取り組んでいます。

●新卒採用の方針・ポリシー

長岡信用金庫は、人と人とのつながりを大切にした営業スタイルです。「人と接することが好き」「生まれ育った地元に貢献したい」とそんな思いを持っている方と一緒に仕事がしたいと考えます。お客様とのふれあいを通じて自分自身も成長していける、それが長岡信用金庫です。

●PR/メッセージ

長岡信用金庫は明治43年創業以来、お客様や地域社会にとって一番身近で信頼され愛される金融機関を目指して参りました。人財育成にも積極的であり、職員のレベルアップを推進するためのさまざまな支援制度が充実しております。



地域の人々を支え、事業を支え、地域社会の未来を創っていく、そんな魅力ある仕事にあなたも挑戦してみませんか!

東京から
Uターン

私がUターンした理由

新潟で、自分らしく

2016年入庫
台町支店 営業担当

堀井 宏明さん

■卒業学部 商学部



—Uターンしてよかったことはなんですか?

現在は実家で暮らしていますが、家族のサポートのおかげで東京で一人暮らしをしていた時よりも**時間的、金銭的にも余裕が生まれたこと**がよかったです。また慣れ親しんだ地元で生活することは、**精神的な余裕にもつながっている**と感じています。こうした余裕があることで、**仕事もプライベートもメリハリのある生活を送ることができています。**

—休日の楽しみ方や趣味を教えてください

新潟に戻り、車を使う機会が増えたことで**運転する楽しさに気づきました。**今では欲しかった車を買って、まだ行ったことがないところへ**県内外問わずドライブに出かけたり、観光したり**することを楽しんでいます。また、職場の同期や学生時代の友人と食事に出かけることもいい気分転換になっています。



—職場の雰囲気をお願いします

職場では**コミュニケーションを大切に、お互いに支えあいながら仕事に取り組む環境が整っている**と思います。金融機関ということでお客様のご相談は多岐にわたりますが、担当者が一人で抱え込むのではなく、**職場全体でベストな解決策を提案しよう**というまともな気持ちを感じています。同僚、上司からのフォローがあることで私も積極的に提案活動に取り組むことができています。

建設業

高速道路を次世代へ ~つなげる安心、つなげる未来~

株式会社ネクスコ・エンジニアリング新潟

〒950-0916

新潟市中央区米山5-1-35 カレント・さくらビル2F

TEL:025-244-8170(代表)

https://www.e-nexco-engini.co.jp



●会社概要

- [設立] 2008年4月
- [資本金] 4,000万円
- [売上高] 68億円
- [従業員数] 315名
- [平均年齢] 39.7歳
- [平均勤続年数] 15.8年
- [事業内容] 高速道路の維持管理業務

●会社の強み・特徴

私たちはNEXCO東日本グループの一員として、高速道路の維持管理、補修・修繕を行う技術者の会社です。**その役割は言わば高速道路のホームドクター**。目指しているのは様々なデータを蓄積・活用した、効率的で継続的な維持管理を行っていくこと。専門知識・技術力を駆使して日々安全・安心・快適な高速道路を守っています。

●新卒採用の方針・ポリシー

社内でのどのような人が活躍しているかを分析し、活躍人材(求める人物像)を3つに決めました。

- ①**明るい人(体育が好き)** ②**まじめな人(数学が好き)**
- ③**工夫できる人(図工が得意)**

このどれかに当てはまる人が当社で活躍しています。活躍人材の詳細についてはHPに掲載していますので、気になる方はぜひご確認ください。

●PR/メッセージ

成長できる環境が整っていることはもとより、一人ひとりが長く安心して働ける環境・体制を実現しています。クラブ活動も盛んで、社員同士仲が良く和気あいあいとした雰囲気も特徴です。こうした働きやすさが、**高い社員定着率**へとつながっています。



東京から
Uターン

私がUターンした理由

地元の方々に「安心」「安全」を

2017年入社
土木管理部 土木管理課

五十嵐 貴亮さん

■卒業学部 理工学部



—こちらの会社に決めた理由はなんですか？

大学在学中、高速道路に関する講義を受講したことから高速道路事業に興味を持ち始めました。また、中越地震、東日本大震災などの災害が発生した際、高速道路がいち早く復旧し、救援物資搬入等の緊急輸送路となっている姿を見てきた中で、**地元である新潟県の高速道路の維持管理を行うことで地元への恩返し**になればと思い、この会社を志望しました。

—Uターンするにあたって大変だったことは？



会社説明会や一次面接、二次面接と就職活動ごとに東京-新潟間を往復することが大変でした。なので、行きたい企業をしっかりと絞って絞り込み、**地元へ帰る必要がありました**。一方で、**地元に戻り、友達や家族の顔を見れたことは良い気分転換**になっていたと思います。また、東京ではあまり運転しなかった車が主な移動手段になったため、最初は慣れが必要でした。

—就活をしている後輩へアドバイスを

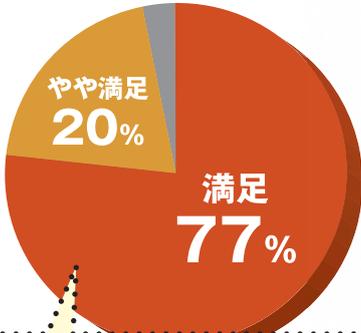
まずは、**自分が本当にやってみたいこと、興味があることをしっかりと考え見つけ出すこと**、それを踏まえていろいろな企業を調べてみるのが大切だと思います。それが地元で実現できそうであれば、Uターンしてみるのも選択肢の1つです。**新潟にもあなたの力を必要としている企業が沢山あります**。私たちを育ててくれた地域のために、一緒に働きませんか?お待ちしております。

「新潟インターンシップ2019」を活用しよう!

そもそもインターンシップとは……

在学中に興味・関心のある分野の企業等で、一定期間就業体験をすることです。多くの学生が業界研究や企業研究のために参加しており、キャリア形成にも役立ちます。

●インターンシップ参加満足度



参加した学生のうち
97%が満足と回答

出典:新潟インターンシップ2019-新潟県インターンシップ応援サイト

インターンシップに参加することで得られるもの

- 企業や業界の知識が身につく
- 自分の適性を考えるきっかけに
- 大学で学ぶことが見えてくる
- 社会体験を通じて成長できる

《参加した先輩たちの声》

なぜなら



実際の業務を経験したことで、その仕事の内容や魅力を深く知ることができ、今後の職業選択に役立ちました。

色々な企業に触れることで、「働くとはどんなことか」という明確なイメージができました。今後、他のインターンシップに参加してみようという意欲が更に高まりました。



インターンシップ受入企業を探すには?

新潟県が主催するインターンシップマッチングサイト

「新潟インターンシップ2019」では、県内のインターンシップ受け入れ企業約500社以上の情報を掲載! [新潟インターンシップ](#) [検索](#)

企業情報

エリアやインターンシップ内容で企業を探せる。

イベント情報

マッチングフェアなどで企業に直接会える。

先輩の声

実際の体験レポートを見て確認できる。

さらに!

インターンシップに必要な準備もサポート!

インターンシップまでの流れ ▶▶▶



●お問い合わせ▶▶▶

新潟インターンシップ サポートデスク

〒950-2001 新潟県西区浦山1-1-10 リバーサイド青山402(株式会社マナーズ内)
TEL:025-211-4457 FAX:025-211-4458 E-mail:student@ngt-internship.com

＼学生さんも保護者の方も!／

LINE公式アカウントはじめました!

Uターン就活に役立つイベント情報や、交通費・宿泊費といった県からの補助制度など、就活をバックアップするお役立ち情報をタイムリーにお届け!



「友だち追加」▶「検索」▶@828nwcwf をID検索してもOK!

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

ワタシが新潟を選んだ理由



箱根駅伝の夢を叶えて 糸魚川に恩返し

デンカ株式会社 青海工場 **佐藤 駿也** さん

糸魚川市出身。中学から陸上を始め、高校時代に箱根駅伝に出たいという気持ちが強くなり群馬県の上武大学へ進学。3年生の2017年1月に行われた第93回箱根駅伝に選手として出場。卒業後はUターンし、デンカ株式会社へ。休日はランニングやロードレースを楽しみながら地元・糸魚川市で暮らしている。

箱根駅伝を目指し陸上に打ち込んだ

中学、高校と陸上部に所属し、長距離を走っていました。高校2年の頃から箱根駅伝に出場したいと思うようになり、スポーツ推薦で箱根駅伝の常連校である群馬県の上武大学に進学しました。

大学生活は駅伝一色でした。箱根駅伝の選手に選ばれるためには、部内の記録会でよい走りをする必要があります。寮生活を送り仲間と切磋琢磨しながら必死に練習を重ねました。そして、ついに大学3年生の冬、第93回大会に選手として出場することができました。私が任されたのは、最長区間の復路9区でした。緊張のせいか、思い通りに走れずかなり苦しい時間帯もありましたが、



① 第93回箱根駅伝大会に出場し、復路9区を見事完走

23キロの間、監督やチームの仲間、そして沿道からの声援が途切れることなく私の背中を押してくれました。無事にタスキをつなぐことができ、自分一人ではここまで来ることはできなかったと、感謝の気持ちが湧き上がってきました。

支えてくれた家族や地元へ貢献したい

箱根駅伝が終わり、本格的に就職活動を進める中で、「地元で自分がやったことが形に残るような仕事に就きたい」と考えるようになりました。箱根駅伝出場という夢を叶えられたのも、家族や周りの人の支えがあったからこそです。今度は私が社会人として故郷に恩返ししたいと思います。

就職活動では、都内や関東圏の企業説明会にも参加したのですが、そういった場所に行くことで、逆に糸魚川に帰りたという気持ちを再確認できたように思います。

デンカ株式会社は地元の糸魚川市に青海工場があり、会社の概要は知っていました。企業研究を進める中で、生活に欠かせないものづくりや環境への配慮などを通じて地域社会に大きく貢献していることを知り、自分の考えに合っていると思いました。



② 糸魚川の美しい海岸。通称「ヒスイ海岸」

オンもオフも充実した日々

2018年4月にデンカ株式会社に入社し、現在は青海工場セメント部に所属しています。セメントは社会のインフラを支える重要な製品であり、また青海工場では社内外の産業廃棄物を原料や燃料として使用するリサイクルを行い、循環型社会にも貢献しているので、やりがいがあります。業務の中で学ぶことも多く、それがモチベーションにもなっています。

今は会社の寮で生活していますが、たまに実家に戻って両親と食事することもあります。父母ともに私が地元で就職したことを喜んでくれて、少しは親孝行ができたのかなと思います。

糸魚川は四季がハッキリしていて、海があって山も近い、独特の美しい自然に囲まれています。休日は、そんな糸魚川の自然の中を、季節の移ろいを感じながらランニングしたり、気ごころの知れた中学や高校時代の仲間と会ったりするのが楽しみです。夏には海水浴やBBQ、冬にはスキーやスノーボードなど季節ごとのレジャーが楽しめるのも糸魚川の魅力だと思います。



③ デンカ株式会社青海工場働く佐藤さん

社会人として、ランナーとして憧れとなる存在に

社会人として2年目を迎えましたので、後輩の目標となるよう、仕事のスキルを磨いていきたいです。また、選手として、さまざまなロードレースにも参加しています。走ることはこれからも変わらず続けていき、ひとりのランナーとして、中学生や高校生の憧れとなる存在になりたいです。

私と同じように新潟県出身で、今は東京や県外で学生生活を送りながら卒業後のことを考えている人には、1日でも2日だけでもいいので時間を作って故郷に帰ってほしいです。そして、ぜひ自分が懐かしいと思う場所を訪れてみてください。新たに進むべき道が、見つかるきっかけになるかも知れません。



④ ロードレースへの出場も続けている



今、新潟で暮らし充実した日々を送る先輩にも、新潟へ戻るまでにはいろいろな迷いや、きっかけがありました。新潟で働き暮らすことで見つけた大切なこと、新たな発見…実感のこもったリアルな体験談です！

好きな仕事と子育てを 両立できる環境が嬉しい

なかざわ
フォトグラファー、
Spoon photography主宰 **中澤さやか**さん

小千谷市出身。高校で写真部に入部し、全国大会で優勝したことをきっかけに写真の道を目指す。東京のバンタンデザイン研究所へ進学し、卒業後はアートプロダクションを経てフリーランスのフォトグラファーとして活動。結婚、第一子出産の後、2016年に夫の地元でもある十日町市へUターン。現在は写真の仕事再開し、子育てと両立している。



東京での子育ての難しさに直面

フリーランスのフォトグラファーとして活動していた2009年、同じ高校出身の夫と都内で結婚しました。結婚後も仕事は夫の理解もあって続けていましたが、妊娠・出産により変化が訪れました。当時はお腹が大きくなってもカメラを抱えて仕事をしていましたし、産後もバリバリ働くつもりでした。しかし、東京の待機児童問題はフリーランスには厳しく、やっと入れた保育料の高い認可外保育園も3歳までしか入れられないという現実…。小さな娘を抱えての通勤ラッシュや、近くに頼れる人がいない子育てに限界を感じました。いつかは地元で子育てをしたいと思っていたこと、もう充分東京でやりたい事はやったという思いなどもあり、夫の転職のタイミングで、家族でUターンをしました。



●東京での子育ては苦勞が多かった

高校時代を過ごした十日町へ



●アート作品が身近にある十日町

十日町で暮らすことにした理由は、夫の地元であり、私も高校時代を過ごした思い出の地ということもありますが、大好きな「大地の芸術祭」の存在も大きいです。かつては何も無いと思っていた十日町が、離れていた15年ほどでとても魅力的な場所となっていました。想像以上にUターン、Iターンの人が多く、地域を盛り上げようと考えている人が多いようにも感じました。これはとても心強くて、私もまた何かやりたいと思うきっかけにもなりました。

十日町で子育てのしやすさを実感

新潟に戻ったことで、待機児童の悩みや子連れの満員電車のストレスは無くなりました。夫の実家も私の実家も近くなり、仕事と育児を両立しやすくなりました。子育てに関しては、東京よりも十日町に戻って良かったと思う事がたくさんあります。自然の中で思い切り遊ぶことができるし、大地の芸術祭巡りでアートに触れることもできます。山をひとつ越えれば海にも行けて、大人にとっては少し大変な冬も、子どもたちは雪と触れ合うことができます。



●大好きな十日町の風景

新潟で作品を撮って個展を開きたい

Uターンしてすぐに第二子を妊娠・出産しましたが、子育てをしながらも写真を撮りたいという思いは続きました。不安もありましたが、下の子が1歳になった2018年の春から再びフリーランスとして活動を始めました。東京にいた時はわざわざ郊外の自然が多い場所を調べて行って撮影をしていましたが、今は、新潟という美しい自然に恵まれた場所にいるせいか、普段から出かけた先で「あ、ここで撮りたい!」と思う場所が本当にたくさんあります。そういった新潟の素敵な場所を生かして作品を撮り、いつか個展を開きたいと考えています。新潟でのフォトグラファー人生は始まったばかりなので、これからどんな出会いが待っているのかとても楽しみです!



●中澤さやかさんの作品

2020年卒の皆さんへ まだ間に合う就職活動!!

「来年卒業予定だけど、まだ内定が出ていない」そんな皆さん、焦りは禁物です!新潟県内には、現在も採用活動を継続している企業がまだまだあります。少し視野を広げてみると、あなたを求める就職先が見つかるはずです。

まずは「シューカツアシストにいがた」へ登録!!

「シューカツアシストにいがた」は、2020年卒業予定の大学生・大学院生・短大生・専門学校生等(卒業後3年以内の方を含む)を対象とした、新潟県内での就職活動をサポートするサービスです。

シューカツアシストにいがたに登録すると

- 希望する職種や勤務地域にマッチした県内企業の求人情報を週1回メールでお知らせ。求人を見落としを防止できます。
- 求人情報提供企業へのエントリー、説明会の予約ができます。
- キャリア・カウンセラーへの相談も随時OK! 事前予約で書類添削や面接練習も受け付けます。



サービス対象学生

令和2年(2020)年3月卒業予定の大学生・大学院生、短期大学生、専門学校生等(卒業後3年以内の方を含む)で、新潟県内での就職を希望する方

今、採用活動をしている企業だけが掲載されている、「使える」サイトです。これまで目にする機会の少なかった企業との出会いも期待できます!

登録・詳細はこちらから!

<http://www.niigata-shukatsu.jp/>

サービス期間:2019年8月~2020年3月

0800-800-1384

E-mail info@niigata-shukatsu.jp

twitterにて最新情報を配信!!

twitterアカウント @SA_niigata

事業委託先/株式会社広報しえん

新潟県内での就職活動等にかかる交通費と宿泊費を補助します!

新潟県では、県外に在住する学生が新潟県内で就職活動やインターンシップ(注)を行う際に、県外からの移動にかかる交通費と宿泊費に対して補助を行っています。(注)2021年3月以降に卒業予定の学生の方がインターンシップに参加する場合も、補助の対象となります。

条件

- ◎かかった交通費及び宿泊費のうち、1/2に相当する金額(申請1回あたりの上限額1万円)
 - ◎学生一人につき、年度内に3回まで申請可
- ※公共交通機関(原則:鉄道、バス、船舶、航空機)を利用した場合に限ります。

申請にはかかった交通費等の証明(領収書(原本)など)が必要です。補助対象や申請方法など、詳しくは新潟県のホームページへ!

県庁ホームページ内 [U・Iターン](#) [交通費補助](#) [検索](#)

対象

県外在住の大学生(大学院、短期大学、高等専門学校及び専修学校などの学生を含む)が、次のいずれかに該当する活動のため、公共交通機関を利用して住所地と新潟県内を移動する場合に交通費・宿泊費を補助します。

- ①就職活動で、新潟県内の企業が新潟県内で行う企業説明会に参加する。
- ②就職活動で、新潟県内で開催される合同企業説明会に参加する。
- ③就職活動で、新潟県内の企業が新潟県内で行う、採用試験または面接を受ける。
- ④新潟県内の企業が新潟県内で実施するインターンシップに参加する。

※行政機関が実施する採用活動やインターンシップへの参加は対象外となります。

Uターン就活に役立つ

イベント情報

保護者向けイベント

【保護者のみなさまにも知ってもらいたい!】

就職先を決める際、学生の約4割が「保護者の意見」を重視しています。イベントを機会に県内就職のメリットや県内企業の魅力について知っていただくことで、お子様の就職活動のサポートにお役立てください。【参加無料】【私服参加OK】

新潟県内企業研究セミナー

就職サポートセミナー、県内企業研究セミナー(参加企業30社)

日時 8/31(土)
対象者 大学等に在学中の学生・保護者(保護者のみ、学生のみでも参加できます)
会場 朱鷺メッセ2階メインホール **時間** 13:30~16:00
主催 新潟県
お問合せ先 025-280-5267(総務管理部 大学・私学振興課)

新潟県内企業研究セミナー



にいがた企業魅力発見バスツアー

県内の産業や企業を紹介するセミナー、特色ある県内企業の訪問(各回2~3社)

日時 [下越エリア] 8/29(木)、9/20(金)
 [中越エリア] 9/3(火)、9/5(木)、9/27(金)
 [上越エリア] 9/18(水)
対象者 大学等に在学中の学生・保護者(保護者のみ、学生のみでも参加できます)
主催 新潟県
お問合せ先 025-280-5267(総務管理部 大学・私学振興課)

にいがた企業魅力発見バスツアー



セミナー (大学1~3年生向け)

学生×企業 にいがた交流会 IN TOKYO

企業の採用担当者が業界や自社の魅力を紹介し、若手社員が就職活動の体験談をお話します。また、学生と企業の座談会も実施。就活サイトには載っていない情報を聞くチャンスです! 参加企業/新潟県内の企業 各回6社程度

日時 11/17(日)、24(日)、30(土)、12/1(日)、7(土)、14(土)
 ※上記日程以降も開催予定
対象者 2021年3月以降大学等卒業予定者(大学1~3年生等) ※定員40名程度
会場 表参道・新潟館ネスバス3階ほか **時間** 13:00~17:00
主催 新潟県
お問合せ先 025-201-5140(運営受託事業者 にいがたジョブカフェ事業)
 参加企業の詳細は、9月中旬頃ホームページでお知らせします

にいがたジョブカフェ事業



県内企業の情報をウェブでも発信しています



若者の採用・育成に積極的な県内企業約1,000社の情報を公開中!

掲載情報
 ●自社の魅力 ●経営者からのメッセージ ●勤務環境(有給休暇・育児休業取得状況・若手社員の定着状況等) ●採用情報(募集職種/初任給/勤務地等) ●インターンシップ情報

新潟企業情報ナビ

<https://www.niigata-kigyo-navi.jp/>



合同企業説明会 (大学4年生向け)

就職ガイダンスにいがた2020

自由面談方式 各企業のブースを自由に訪問できます

日時 9/11(水)
対象者 令和2年(2020年)3月大学等卒業予定者、大学等3年以内既卒者
会場 朱鷺メッセ2階 メインホール **時間** 13:00~16:30
主催 新潟県、新潟労働局
お問合せ先 025-201-5140(運営受託事業者 にいがたジョブカフェ事業)

就職ガイダンスにいがた2020



その他のイベント

やっぱ! ながおか U・ターン個別相談会

日時 9/1(日)、10/20(日)、11/17(日)、12/8(日)
 2020.1/19(日)、2/23(日)、3/15(日)
対象者 新潟県内(特に長岡市)へ就職を希望する社会人・大学等に通う学生(学年問わず)
会場 表参道・新潟館ネスバス3階 **時間** 10:40~16:00
主催 長岡市
お問合せ先 0120-7505-14(ながおか就職・Uターンサポートデスク)

やっぱ ながおか



看護職員・学生等対象 就職個別相談会

日時 8/23(金)、10/27(日)、12/8(日)
 2020.2/21(金)
対象者 新潟県内での就職を検討されている看護職員(保健師・助産師・看護師・准看護師)、看護学生、およびそのご家族
会場 表参道・新潟館ネスバス3階 **時間** 11:00~17:00
主催 新潟県
お問合せ先 025-242-3555(受託事業者 株式会社広報しえん)

新潟県看護のお仕事ステーション



学生さんも保護者の方も! /



「YOU TURN」LINE公式アカウントを「友だち」登録して新潟Uターン就活をスムーズに進めよう!

このページに記載の各種イベント情報はもちろん、これから開催される最新イベントのご案内や就活に役立つ情報をお手元のスマートフォンにお届けします!

LINEの「友だち追加」画面からQRコードを読み込み「追加」ボタンを押してください。



「友だち追加」▶ [検索] ▶ @828nwcbf をID検索してもOK!

※登録手順の詳細はP11をご参照ください。
 ■お問い合わせ先 / 新潟県産業労働部労働雇用課 TEL:025-280-5259(直通)

県外でがんばる学生をしっかりサポート

にいがたUターン情報センター 有効活用のススメ!!

新潟で働きたい! そんな皆さんを全力でサポートします!

Support
01



専門スタッフがU・Iターン就活をバックアップ

就職活動の進め方から履歴書・エントリーシートの書き方、面接対策など新潟県内での就職に関することなら、何でも相談できます。

U・Iターン就職の悩みや疑問を相談できます。
専門スタッフが対応するので保護者の方も安心です。

Support
02

県内の就職情報を提供

U・Iターン関連のイベント情報や、新潟県内の企業案内パンフレットなど就職活動に役立つ資料が入手できます。

保護者の方に代わって、U・Iターン関連のイベント情報、支援制度などを学生の皆さんに提供します。



Support
03



予約不要! 土日も開館しています

学校の授業やアルバイトなどで平日は時間が取れない学生の皆さんでも大丈夫。限られた時間を使って効率よく就活を進めましょう。

学業と就職活動の両立は、保護者の方も心配なところ。休日を使って無理なくご利用いただけます。

ホームページでも、
U・Iターン就職に関する
情報を提供しています。

- 各種就職関連イベント情報を掲載。
新潟県内外で開催されるイベントをチェックできます。
- U・Iターン就職に役立つリンク集もあります。

HPはこちらから/ にいがたUターン 検索
<https://www.niigata-uturn.jp/>

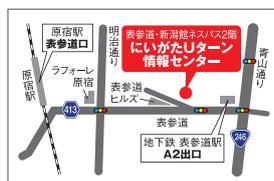
公式Facebook
<https://www.facebook.com/pref.niigata.uturn>



にいがたUターン情報センター

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネスパス2F
□OPEN/10:30~18:30(火曜日・祝休日・年末年始を除く)
□TEL/03-5771-7713 □E-mail/niigata_u-turn@pref.niigata.lg.jp

アクセス
・JR山手線「原宿駅」表参道口より徒歩10分
・東京メトロ(銀座線・千代田線・半蔵門線)「表参道駅」A2出口より徒歩1分



表参道・新潟館
ネスパスの1階では、
新潟産の食品・物品も
販売しています。



発行:新潟県産業労働部労政雇用課
〒950-8570 新潟県新潟市中央区新光町4番地1
TEL:025-280-5270(直通)

本誌に関するご意見・ご感想をお寄せください!
新潟県産業労働部労政雇用課雇用対策班あて ngt050050@pref.niigata.lg.jp